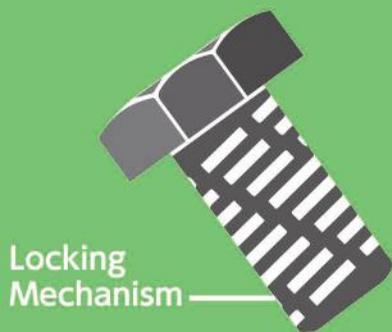
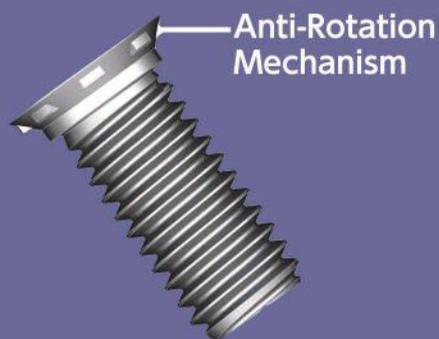


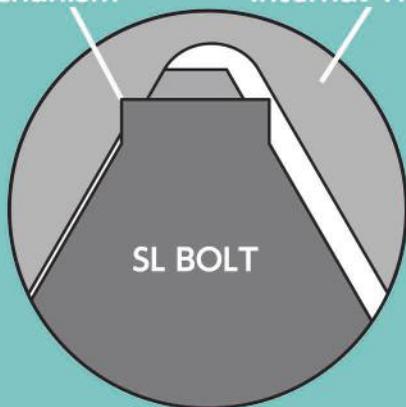
SL BOLT Self Lock Bolt



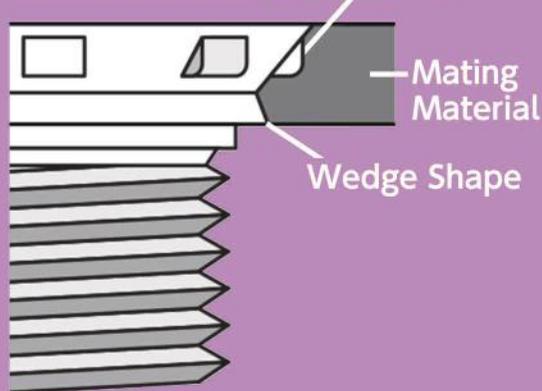
FF BOLT Flat Fix Bolt



Locking Mechanism Internal Thread



Anti-Rotation Mechanism Mating Material



- 1 タイ工場拡張工事完了のご案内
- 3 中国深圳（シンセン）工場 生産設備を拡充
- 4 IWATA BOLT USA IATF16949：2016年版の認証取得
- 5 IWATA BOLT（THAILAND）CO.,LTD.ISO14001：2015年版への移行完了
- 6 ISO2702/JIS B1055「鋼製タッピンねじの機械的性質」硬化層深さの規定について
- 10 第22回機械要素技術展 日本ものづくりワールド2018
- 13 東プレ株式会社様にて「SOFIT号による展示会」を開催
- 14 モリタ宮田工業株式会社様にてオリジナル商品展示会及び勉強会を開催
- 15 パラマウントベッド株式会社様にてねじ勉強会・展示会を開催
- 16 古河ユニック株式会社様にてねじ勉強会・展示会を開催
- 17 ニチコン亀岡株式会社様にてねじ締結に関するVA展示会開催

表紙説明

イワタボルトが開発した、脱落防止機能を備えた戻り止めボルト〈SLボルト〉と溶接出来ない材料にも取付けが可能なボルト〈FFボルト〉の形状と性能を図案化したものです。詳しくはシグマNo.137のp.17を御覧下さい。

誌名〈シグマ〉の由来

〈シグマ〉はギリシャ語のアルファベット Σ （Sigma）で、微積分では總体の和を表す記号となっております。「ねじ」は基本的には、①回転運動を直線運動にかえて物体を移動させる送りねじと、②その性質を利用して物体を組み立てる締付けねじとの、2つの機能と役割があります。この2つが夫々独自の働きをしながら、同時に不可分のものとして一体的に結びつき、トータルコストの削減へとつながる、それがイワタボルトの最適締結システムです。それを總体の和と輪をもって進めたいとの願いを秘めたのがシグマです。

タイ工場拡張工事完了のご案内

IWATA BOLT (THAILAND) CO.,LTD.
Assistant Production Engineering Manager 徳永 鉄平

IWATA BOLT (THAILAND) CO.,LTD. タイ工場はチョンブリ県アマタナコン工業団地内、バンコクやレムチャバン港から車で約1時間の位置にあります。同工業団地内には約600社強のメーカーが入居しており、そのうち約7割が日系企業といわれております。弊社のお客様も多数進出しており、生産拠点と共に販売拠点としても大変便利な立地条件となっております。

現在、この拠点を中心にタイ国内、東南アジアのお客様のねじ部品現調化をサポートさせていただいておりますが、更なるニーズにお応えできるよう、工場の拡張行いました。

敷地面積	21,988 m ²	
建屋面積	既存	拡張
	5,188.4 m ²	4,514.05m ²
	合計 9,702.45m ²	

生産可能サイズ：M2～M8

生産可能な製品の種類：タッピンねじ、小ねじ、ボルト、溶接ボルト、リベット



●タイ工場・タイ営業所 外観

2018年度10月に新たに生産機械18台を追加し、ヘッダー30台、ローリング25台となり、現在の60,000千本/月生産能力から83,000千本/月になります。また、生産能力の増加に伴い製品保証の重要な役割を果たす画像検査機を3台追加し、合計6台稼働しております。

お客様の現地工場の近くで品質に妥協しないねじを届けられるよう、更なる設備検討進めて参りますので今後とも変わらぬお引き立てのほど、よろしくお願い申し上げます。



●タイ工場・タイ営業所 航空写真

中国深圳（シンセン）工場 生産設備を拡充

岩田螺絲（深圳）有限公司

Assistant Production Engineering Manager 石下 和明

この度、中国深圳（シンセン）工場（第3期工場）に圧造機及び転造機を増設し、量産稼働を開始いたしました。深圳工場のねじ生産能力の底上げを計るためのものであり、今回の増設により弊社のねじ製品をご使用いただいているお客様に対しまして、更に短納期で製品を提供できる体制が整いました。

圧造機は47台から50台（+3台）に、転造機は47台から51台（+4台）にそれぞれ増え、生産設備はその他、熱処理（調質炉1基、浸炭炉2基）合計3基、めっきライン一式、画像選別機26台を保有しています。

設備写真



●圧造（ダブルヘッダー-M5～M6）



●転造（M12セムス）



●転造（M5～M6）

今回の設備増設により、特に自動車向けのボルト生産能力が底上げされました。中国圏の現地自動車メーカー様への営業活動を強化していく中で、更に多くのご注文及び納期に対応できる体制が整いました。

今後は生産設備のみならず、お客様の品質要求にもさらにきめ細やかな対応をすべく、検査設備の強化・品質向上のため、より一層の社内管理に取り組んで参ります。

中国の生産工場として社員一丸となり、品質の安定した物造りと安心してご使用頂ける製品の供給を考え、日々の生産に努めて参ります。

引き続きお引き立てを賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

IWATA BOLT USA IATF16949 : 2016 年版の認証取得

IWATA BOLT USA オハイオ工場
Production Manager 鈴木 正人

IWATA BOLT USA では、品質方針「お客様第一を物造りの原点に品質、価格、納期に優れた部品を常に創り出す」を基本理念とし、1987年の設立以来、30有余年に渡って、カナダおよびメキシコを含む北米圏でねじ関連製品の販売に努めて参りました。その中でも、ここ北米圏での車両向けねじ関連製品の販売に当たっては、ISO/TS16949の取得は必須となっております、

2014年に認証を取り直しましたが、この度、9月5日付けでIATF16949 : 2016年版の取得に至りました。

この先、更に30年以上、お客様に安心してねじ関連製品を提供できるように、USA社員一同真摯に業務に取り組んで参ります。

今後も皆様のご指導、ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

bsi.
By Royal Charter

Certificate of Registration

QUALITY MANAGEMENT SYSTEM - IATF 16949:2016

This is to certify that: Iwata Bolt USA, Inc.
102 Iwata Drive
Fairfield
Ohio
45014
USA

operates a Quality Management System which complies with the requirements of IATF 16949:2016 for the following scope:
The manufacture of metric fasteners.
Permitted Exclusions: Product Design

For and on behalf of BSI: *Artsmg*
Carlos Pitanga, Chief Operating Officer - Assurance - Americas

BSI Certificate Number: 613385
IATF Number: 0328553

Certification Date: 2018-09-05
Latest Issue: 2018-09-05
Expiry Date: 2021-09-04

Page: 1 of 2

making excellence a habit

This certificate remains the property of BSI and shall be returned immediately upon request.
An electronic certificate can be authenticated online. Printed copies can be validated at www.bsigroup.com/ClientDirectory
to be read in conjunction with the scope above or the attached appendix.
Further clarifications regarding the scope of this certificate and the applicability of IATF 16949 requirements may be obtained by consulting the organization.
IATF Contracted Office: BSI Assurance UK Limited, registered in England under number 7805321 at 389 Chiswick High Road, London W4 4AL, UK
Americas Headquarters: BSI Group America Inc., 12950 Worldgate Drive, Suite 800, Herndon, VA 20170-6007 USA
A Member of the BSI Group of Companies.

Location	Registered Activities
Iwata Bolt USA, Inc. 102 Iwata Drive Fairfield Ohio 45014 USA	The manufacture of metric fasteners. Including the following support activities: Iwata Bolt USA, Inc. 7131 Orangewood Ave. Garden Grove California 92841 USA Distribution, Purchasing, Sales
	Iwata Bolt USA, Inc. 5324 GA Hwy 85 Ste 900 Forest Park Georgia 30297 USA Distribution, Purchasing, Sales
	Iwata Bolt USA, Inc. 401 Airpark Center Drive Nashville Tennessee 37217 USA Distribution, Purchasing, Sales
	Iwata Bolt USA, Inc. 1199 Rangwell Drive, Unit B Newmarket Ontario L3Y 7Y1 Canada Distribution, Purchasing, Sales

BSI Certificate Number: 613385
IATF Number: 0328553

Certification Date: 2018-09-05
Latest Issue: 2018-09-05
Expiry Date: 2021-09-04

Page: 2 of 2

This certificate remains the property of BSI and shall be returned immediately upon request.
An electronic certificate can be authenticated online. Printed copies can be validated at www.bsigroup.com/ClientDirectory
to be read in conjunction with the scope above or the attached appendix.
Further clarifications regarding the scope of this certificate and the applicability of IATF 16949 requirements may be obtained by consulting the organization.
IATF Contracted Office: BSI Assurance UK Limited, registered in England under number 7805321 at 389 Chiswick High Road, London W4 4AL, UK
Americas Headquarters: BSI Group America Inc., 12950 Worldgate Drive, Suite 800, Herndon, VA 20170-6007 USA
A Member of the BSI Group of Companies.

● IWATA BOLT USA の IATF16949 : 2016 認証登録証

IWATA BOLT (THAILAND) CO.,LTD.ISO14001:2015 年版への移行完了

IWATA BOLT (THAILAND) CO.,LTD.
Assistant Production Engineering Manager 徳永 鉄平

IWATA BOLT (THAILAND) CO.,LTD では「お客様第一」が最重要課題と考え、QCDS (品質, コスト, 納期, サービス) の向上に努めております。2015年5月にISO14001:2008年版を取得していましたが、組織全体での環境保護への取り組みを強化するため2018年8月にISO14001:2015年版への移行完了いたしました。移行と同時期に工場の拡張が完了し、生産を

増加する中で更なる環境への取り組みを強化する基礎となるシステム構築を目指しました。

環境に対するリスクを低減することが「お客様第一」につながると考え、タイ営業所、タイ工場と組織的に取り組むことでお客様へより良い製品を提供できますよう、努めさせていただきます。今後とも皆様のご指導、ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

bsi.  By Royal Charter

Certificate of Registration

ENVIRONMENTAL MANAGEMENT SYSTEM - ISO 14001:2015

This is to certify that: **IWATA BOLT (THAILAND) CO.,LTD.**
700/834 Moo 6
Amata Nakorn Industrial Estate,
T. Nongkhamlueng, A. Phanthong,
Chonburi
20160
Thailand

Holds Certificate Number: **EMS 695187**
and operates an Environmental Management System which complies with the requirements of ISO 14001:2015 for the following scope:
Manufacture and Sales of Fasteners.

For and on behalf of BSI: 
Chris Cheung, Head of Compliance & Risk - Asia Pacific

Original Registration Date: 2018-08-02 Effective Date: 2018-08-02
Latest Revision Date: 2018-08-02 Expiry Date: 2021-08-01

Page: 1 of 1

...making excellence a habit™

This certificate was issued electronically and remains the property of BSI and is bound by the conditions of contract.
An electronic certificate can be authenticated [online](http://www.bsi-global.com/ClientDirectory).
Printed copies can be validated at www.bsi-global.com/ClientDirectory or telephone +44(0) 2994899902.
Further clarifications regarding the scope of this certificate and the applicability of ISO 14001:2015 requirements may be obtained by consulting the organisation.
This certificate is valid only if provided original copies are in complete set.
Information and Contact: BSI, Weymouth, Dorset, DT98 3TT, UK. Tel: +44 (0) 1203 690900
BSI Assurance Ltd Limited, registered in England under number 20022121 at 389 Chiswick High Road, London W6 0QT, UK.
A Member of the BSI Group of Companies.

● ISO14001 : 2015 認証登録証

ISO2702/JIS B1055

「鋼製タッピンねじの機械的性質」

硬化層深さの規定について

技術開発課
主任 鈴木 喜英

はじめに

「ISO2702 及び JIS B1055 鋼製タッピンねじの機械的性質」には、「表面硬さ」、「硬化層深さ」、「心部硬さ」、「マイクロ組織」、「ねじ込み性」、「ねじり強さ」が要求されています。現行の ISO 2702 : 2011 及び JIS B1055 : 2015 には、鋼製タッピンねじの硬化層深さを“心部硬さ +30 ポイント”と規定されています。しかし、日本の市場で流通している鋼製タッピンねじを見てみると、硬化層深さが“心部硬さ +30 ポイント”の規定を満足しないものが多く見受けられます。そのような製品は、ユーザーとの協議により JIS B1122 : 1976 十字穴付きタッピンねじの機械的性質による硬化層深さによる事が取り決められています。このような中で日本ねじ研究協会により、日本の市場で流通している鋼製タッピンねじの硬化層深さに関する実態調査を行い、ISO に硬化層深さの規定変更が提案されています。次回の JIS B1055 の改正版で、日本の市場で実際に流通している鋼製タッピンねじが規定に合うような規定の改正の動きになります。今回は、鋼製タッピンねじの硬化層深さについて紹介させていただきます。

硬化層深さの測定方法

図1に硬化層深さの測定方法を示します。タッピンねじの断面の谷底を試験荷重 2.94N のビッカース硬さにより測定します。図2に現行の ISO 及び JIS の鋼製タッピンねじの硬化層深さの一例を示します。硬化層深さの範囲（表面から 0.05mm~0.18mm）に心部硬さの測定値 +30 ポイントの硬さがあることが規定されています。図中の2本の線は表面からの硬さを表し、点線は硬化層深さの範囲に収まりますが、実線は硬化層深さの範囲に収まりませんので規定を満足しません。現在のねじメーカーで製造される鋼製タッピンねじの曲線は、実線で表された曲線に近く、実際は硬化層深さの規定に収まらないものが多くあります。これは、現状の製造条件が1976年のJISの硬化層深さである420HVに合わせた材料や熱処理条件を選定しているため、心部硬さ +30 ポイントに合わせるのが難しいのです。

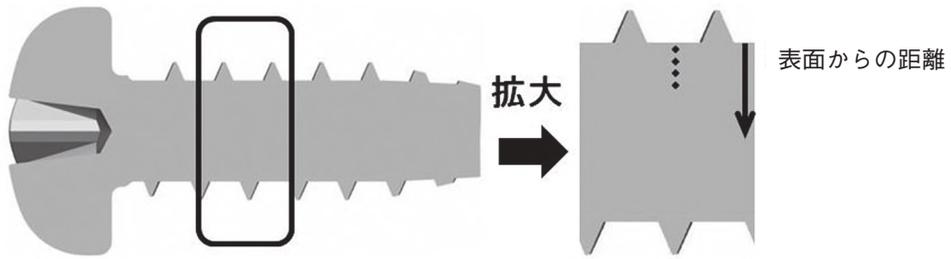


図1 硬化層深さの測定方法（タップインねじの断面）

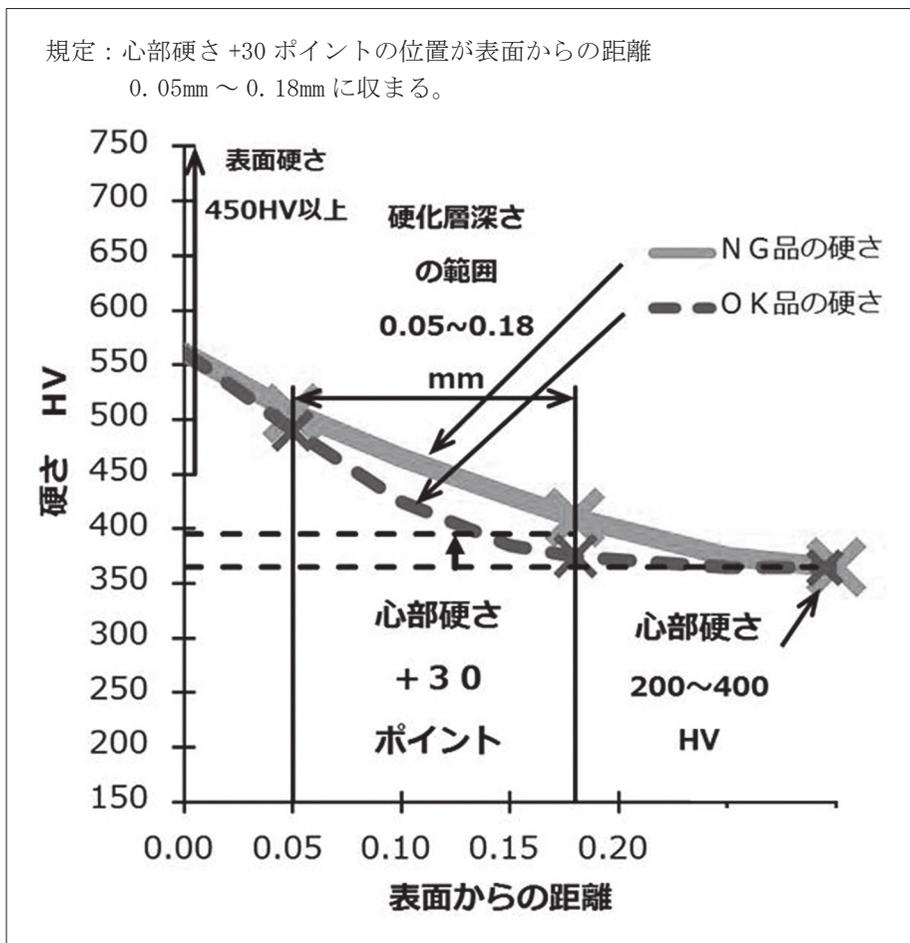


図2 現行の ISO 及び JIS のタップインねじの硬化層深さ
(ねじの呼び径が ST3.5 の例)

図3に日本ねじ研究協会がISOに提案した鋼製タッピンねじの硬化層深さの一例を示します。硬化層深さの範囲（表面から0.05mm~0.18mm）に420HV0.3※の硬さがあることです。図中の線は表面からの硬さを表し、420HV0.3の硬さが硬化層深さの範囲に収まるので規定に入ります。多くの鋼製タッピンねじは、この測定方法で規定を満足する様な材料や熱処理条件を選定しています。

※ 420HV0.3とは
 420がビッカース硬さの値。
 HVが硬さの記号（Vickers hardness）。
 0.3が試験力を表す数字（0.3kgf=2.942N）。

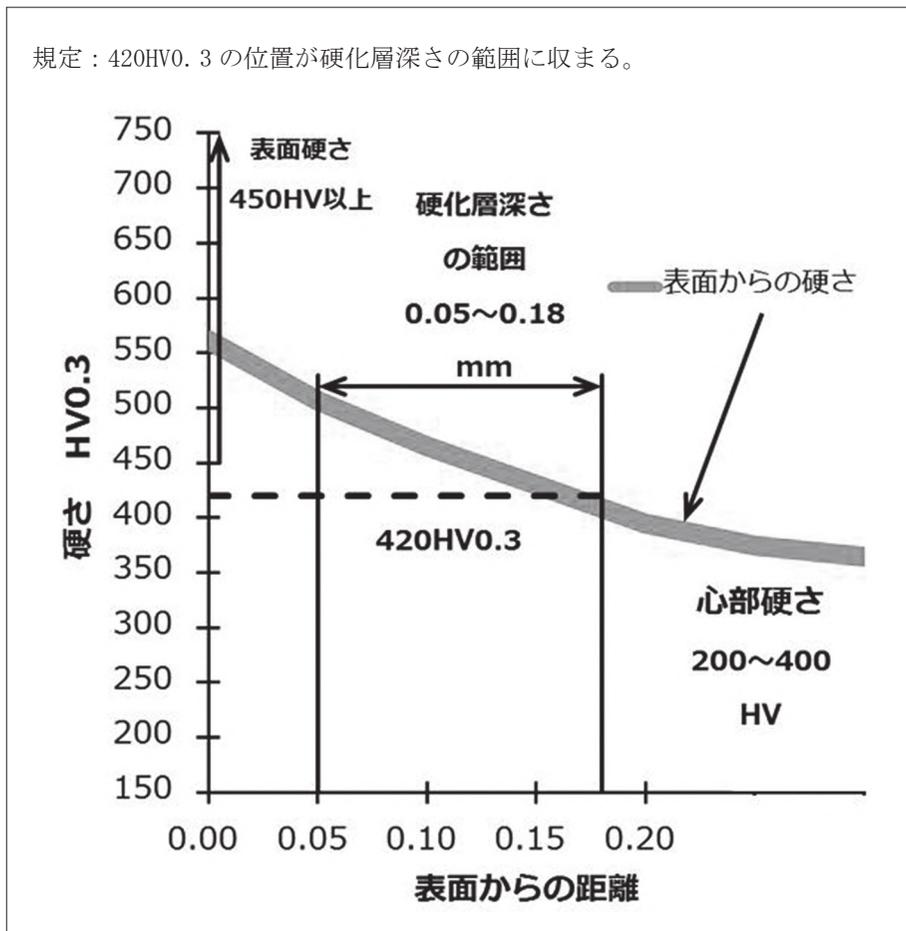


図3 ISOに提案したタッピンねじの硬化層深さ
 (ねじの呼び径が3ミリの例)

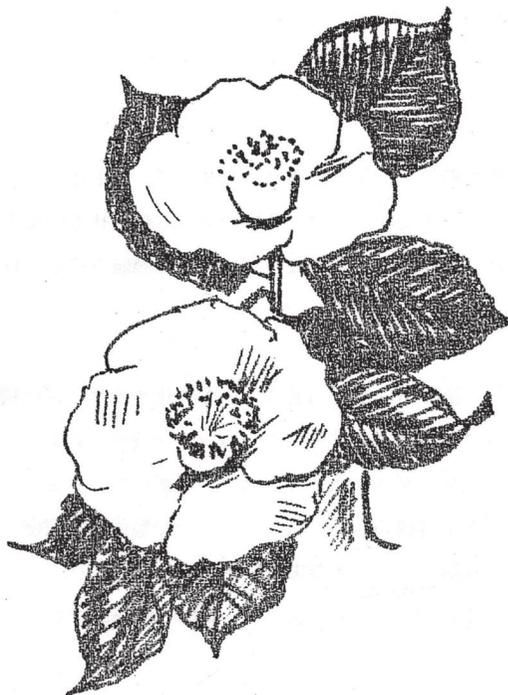
まとめ

今回の日本市場における鋼製タッピンねじの硬化層深さの実態調査では、“実測の心部硬さ+30ポイント”に適合したのは試験数の約3割であり、日本ねじ研究協会が提案した硬化層深さ“420HV0.3”に適合したのは試験数のほぼ全数であると、ねじ研究協会から報告されています。

日本ねじ研究協会は、ISO/TC2 国際委員会に硬化層深さの変更の提案を行い、硬化層深さは“420HV0.3 に対する表面からの距離”への変更を進める流れになっています。

さいごに

硬化層深さ“420HV0.3”の測定は、1992年以前のJISの測定方法に戻ったこととなります。当社を含む日本のねじメーカーは、従来から1976年の測定方法により鋼製タッピンねじの硬化層深さの確認を行っています。提案したタッピンねじの硬化層深さに合わせるための材料や熱処理条件の変更は不要であり、変更案が採用されれば、従来通りの材料や生産条件でJISの規定を満足するタッピンねじをお使い頂ける事になります。



第22回機械要素技術展 日本ものづくりワールド2018

「世界のものづくりを支える Made by IWATA BOLT」

～締結部品の新技術～

SOFI課 部長 久保田 雅文

第22回機械要素技術展（日本ものづくりワールド2018）が2018年6月20日（水）から22日（金）の3日間にわたり、国際展示場「東京ビッグサイト」で開催されました。

アジア最大のものづくりの専門展として、最先端技術の製品やバーチャルリアリティ製品、医療機器製品を一堂に集め、同時開催されている専門的なセミナー受講を目標に会場にお客様も多く見受けられました。出店者数2,522社は過去最大で、昨年を68社も上回り、来場者数も54,177人とかなりの盛況ぶりでした。

当社は、「世界のものづくりを支える Made by IWATA BOLT」をテーマに、自社開発のオリジナル製品を機能別に展示して、VA提案による多くの採用事例を紹介しました。CG画像を用いた開発製品の説明、FFボルト、ピアスナット、Eリングセッターのデモ機による実演コーナー、また、ねじの製造工法をご覧いただける、圧造機、転造機、ナットタッパーのミニ

チュアモデルを展示させていただきました。今回出展しました様々な機能を持った製品について、以下ご紹介いたします。

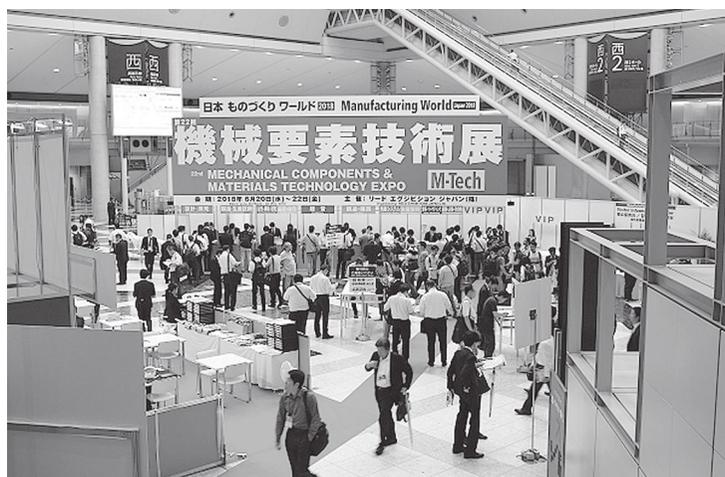
《新製品》

薄板への固着ボルト FFT ボルト

近年の部品の軽量化に伴う薄板化した板材に対して、従来の溶接ボルトでは、熱影響により固着自体が困難であったり、溶接に伴うスパッタ除去工数の増加が問題になっています。かしめ固着において特殊な座面の突起と段部形状により、高い締付けトルクに耐え得る固着強度をもつ薄板かしめボルト FFT ボルトを開発しました。使用目安はM6サイズで相手の固着板の厚さは0.6mm～0.8mmです。

挿入性向上・ねじ山のかじり防止ボルト AP ボルト

締結を行う際の作業体勢が不安定で、締付けるボルトが相手めねじに対して傾いて挿入されるような場合、ねじ山のかじりや、焼き付きが



●機械要素技術展 入口（東京ビッグサイト）

生じやすくなります。APボルトは、このような問題を解決するかじり防止ボルトです。斜めに挿入された場合でも、ボルト先端の特殊な案内内部により、空転することなく傾き角度を修正して締付けられます。適用サイズはM4からM12です。

《機能性向上製品》

オリジナル樹脂用タッピンねじ ITP シリーズ ITP-1 / ITP-2 / ITP-JS

ITPシリーズはガラスを多く含有する樹脂材専用のタッピンねじとして開発されました。近年の強度アップと軽量化のニーズにより樹脂材へのガラス添加量は高まっており、それに伴い樹脂割れ等の不具合発生も増えてきています。相手樹脂材とガラス含有量の用途に合わせて特殊ねじ山形状により樹脂割れを防止でき、低いねじ込みトルクと高い破断トルクで信頼性の高い締結が可能です。タイプは相手材の用途に応じて、ITP-1、ITP-2、ITP-JSの3種類ございます。適用サイズは3mm径から5mm径です。

サーマガード

耐食性、耐熱性、耐電食性に優れた特殊コーティングです。近年の製品の軽量化に伴いアルミ材への用途が多く、耐異種金属腐食（電食）

に抜群の効果を発揮します。耐熱性能 450℃、耐塩水噴霧試験 2,000 時間以上の性能を持ちます。

《安価なゆるみ止め製品》

IB ロック

精密ねじから小径ねじまで、相手のめねじにダメージを与えず高いゆるみ止め性能・戻り止め性能を持っています。二次加工を必要としないため、他の戻り止めの製品と比べ、締め付けトルクの安定化と、大幅なコスト低減が可能となります。適用サイズは M1.4 から M5 です。

SL ボルト

脱落防止機能を持った、ゆるみ止め・戻り止めボルトです。他の製品では、脱落防止機能には二次加工が必要ですが、SL ボルトはねじ山に微小突起を付けることで、相手のめねじのフラック面と干渉して、ボルトの回転を阻止し、戻り止め機能を発生させます。適用サイズは M1.7 から M10 です。

UPS ナット F タイプ / P タイプ

めねじのねじ山角度を変えることで、標準ボルトとの嵌合で優れたゆるみ止め性能を発揮することができます。バラツキが少なく安定した締結が可能です。F タイプと、ねじ山のピッチ差を利用して脱落防止機能を備えた P タイプ



● 開発製品について説明する久保田部長（SOFI 課）

の2種類がございます。適用サイズはM5からM14です。

《工数低減が可能な製品》

FF ボルト

かしめ工法のため、相手材を選ばずに固着し、溶接できない材料にもボルト取付けが可能です。前述の薄板用FFTボルトの標準タイプとなります。適用サイズはM3からM10です。

ピースナット

下穴不要のかしめナットです。プレスの内製化により工数低減することで大幅なコストダウンが可能となります。アルミやステンレス材に対しても固着させることが可能です。近年ニーズの高まる高張力鋼板に対しても適用可能な製品も取り揃えております。適用サイズはM4からM14です。

ITM

ITMはマグネシウム材など合金鋼への締付けを前提に開発された、特殊なねじ山とピッチ・ねじ山成形部を有する精密用タッピンねじです。適用サイズはM1.4からM2です。

ITAL

ITALは主としてアルミニウム材への締付けを前提に開発された、特殊なねじ山とピッチ・ねじ山成形部を有するタッピンねじです。適用サイズはM3からM5です。

タッピンボルト

アルミニウム・マグネシウムなどの軽合金用に開発されたタプレス化が可能なボルトです。ねじ込みルクが低く、ねじ込むと同時に相手材にめねじを形成し、ボルトのように軸力締結をすることが可能です。

相手のタップ工程廃止による大幅なコスト低減が可能です。適用サイズはM5からM8です。
《アース性機能向上製品》

座面アースボルト

SLボルトのねじ部の微小突起と、頭部座面に円周状のリング突起を追加することで、ねじ部

と座面部の両方で相手の塗装を剥離し、アースを取ることができます。EV車バッテリーのハーネスなど電気関連部位や、従来マスキング工程を加えて塗装がのらないよう電気導通を取っていた部位にマスキング廃止のVA提案で採用された実績がございます。

アースナット／座面アースナット

UPSナットPタイプの機能と、フランジ面のねじ部に設けられた切欠きによって相手の塗膜を剥離し、アースを取ることができます。アースボルトと同様、マスキング工程を廃止できるので工数低減によるコストダウンが可能です。座面アースボルト同様、座面にリング突起を付けた座面アースナットも採用実績がございます。

《盗難防止用製品》

ITRファスナー／HTSファスナー

いたずら防止用ファスナーといえ、特殊な締付け工具が必要となりますが、ITRファスナーは市販の十字ドライバーで締付けができ、取り外しができないワンウェイ機能を持ち合わせています。六角穴タイプで市販の六角棒スパナを使用して締付け、取り外しができないワンウェイ機能を持ったHTSファスナーもございます。

イワタボルトは、創造提案型企業として、設計からVA・VEまで、多様化するニーズに積極的に取り組み、世界のものづくりを支える「Made by IWATA BOLT」をスローガンに新技術を結集した様々な機能を持った製品をご提供し、お客様のトータルコストダウンに寄与させていただいております。当社では、お客様のご要望にお応えできるよう、いつでもお客様のもとで個別の展示会や勉強会を開催できるご用意をいたしております。ご用命の際はお近くの営業所の担当営業までお問い合わせ下さい。

今後とも、より一層のご愛顧とお引き立てを賜ります様、よろしくお願い申し上げます。

東プレ株式会社様にて「SOFIT 号による展示会」を開催

宇都宮営業所 福田 伊佐央

2018年7月26日(木) 東プレ(株)栃木事業所様にてSOFIT号による展示会を開催させて頂きました。

東プレ(株)栃木事業所様は冷凍車の開発・製造・販売をされており、冷凍車の冷凍装置とコンテナの一貫生産体制による温度仕様に合わせた運搬車両の生産を可能とし、高品質と安定供給体制を確立されております。

今回、技術・製造・購買部署を中心に60名の方々に御来場頂きました。圧造・転造のミニチュアデモ機のコーナーでは、ねじの製造方法について大変熱心にご質問頂き、実際の製造現場見学をご希望するお声も多く戴きました。

また緩み止め、タップレス、いたづら防止、

溶接レスなど各テーマに併せた製品を中心にお客様にトータルコスト低減を寄与出来る、「今、最善のねじ」をご紹介させて頂き、製品機能に対する問題点や疑問点、ご要望など貴重なご意見、ご質問を賜りました。

今後もイワタボルトは更なる品質力・開発力・技術力の向上に努め、お客様にお役立ち出来るVA・VE提案を積極的に取り組んで参ります。

最後に展示会開催に際し、ご協力頂きました技術部、矢吹次長を始め、ご多忙の中、ご来場頂きました皆様にこの場を借りて厚く御礼を申し上げます。

今後ともご愛顧賜りますようお願い申し上げます。



●展示会の様子

モリタ宮田工業株式会社様にて 「オリジナル商品展示会及び勉強会」を開催

湘南相模営業所 田村 林

2018年5月28日(月)モリタ宮田工業様茅ヶ崎工場にて、弊社オリジナル商品の展示会及びねじの勉強会を開催させて頂きました。

購買、機器技術、生産技術等、生産統括本部を中心に茅ヶ崎工場、栗原工場合わせ100名を超える方々にご参加頂きました。

モリタ宮田工業様は「人と地球のいのちを守る」と言う壮大なスローガンに基づき、時代のニーズを的確に捉えた消火器の製造を行っております。

消火器業界での価格、機能等の競争は激しく、コストダウンに繋がる製品紹介のご要望を頂き、二次加工不要な安価な緩み止め製品「IBロック」「UPSナット」、その他にも高性能盗難防止

機能をもった「HTS・ITRファスナー」等、イワタボルトの様々なオリジナル商品のご紹介をさせて頂きました。皆様展示製品を手にとって見て頂き、各製品についてのご質問やご要望等、多数頂戴致しましたので今後の製品開発へと繋げて参ります。

今後もイワタボルトは創造提案型企業としてVA提案、VE提案に努め、お客様のニーズに合わせたねじを提供する事を使命として、技術力・品質力の向上に取り組んで参ります。

最後に貴重なお時間を頂きました来場者の方々に、この場を借りて厚く御礼を申し上げます。今後ともイワタボルトをご愛好賜ります様お願い申し上げます。



●会場内様子（勉強会時）



●お客様へ説明する田村（中央）と篤統括所長（中央左）

『パラマウントベッド株式会社』様にてねじ勉強会・展示会を開催

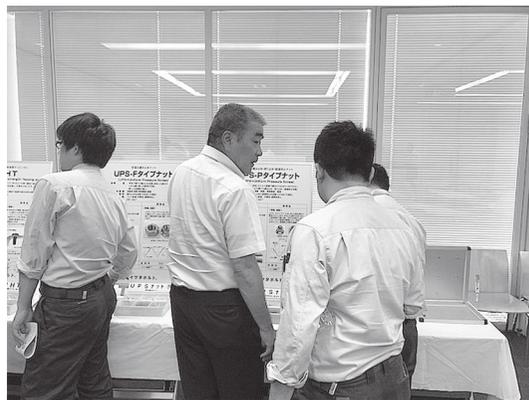
千葉営業所 主任 安藤 真範

2018年7月17日 パラマウントベッド株式会社様にて、ねじ勉強会・展示会を開催致しました。パラマウントベッド株式会社様は病院用ベッド・在宅介護用ベッドの国内最大手のメーカーで、ベッドの電動化や業界初の福祉用具のJIS認証を取得等、パイオニアとして業界をリードし続けております。【as human, for human】～人として、人のために～をスローガンに、介護される側だけでなく介護する人にも優しい負担の少ないベッドの開発をしております。また海外事業強化にも力を入れ2017年メキシコ・インドにて量産開始。海外5工場にて高

品質で安全なベッドの生産・供給をしております。

今回、勉強会と併せて弊社オリジナル商品の展示会も開催させて頂き、参加された皆様からは多くの質問を頂戴し、貴重な意見も多く私どもとしても非常に勉強となる機会となりました。展示会では現状の問題点や課題に対し解決しようとする意欲的な質問が多くありました。

これからも創造提案型企業として実のある提案が出来るよう精進して参りますので、今後ともご愛顧賜ります様、宜しくお願い申し上げます。



●パラマウントベッド株式会社様でのねじ勉強会・展示会の様子

『古河ユニック株式会社』様にてねじ勉強会・展示会を開催

千葉営業所 大野 幸太

梅雨入宣言が嘘のような快晴の6月12日(火)に千葉営業所主要顧客の古河ユニック(株)佐倉工場様で「ねじの勉強会・展示会」を開催させていただきました。古河ユニック様は各種クレーンの大手企業で車載搭載タイプのユニッククレーンやオーシャンクレーン等を製造しております。生産拠点も佐倉工場他中国・タイにも保有されグローバルな展開もされております。

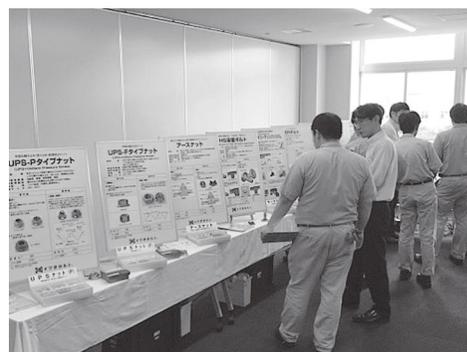
一度は工事現場、船舶や道路走行中のトラックに搭載された赤い「UNIC」ロゴのクレーンをご覧になった方もいらっしゃるかと思います。又本年4月には佐倉工場の事務棟も新築されて、1Fには吹き抜けのショールームもあり、展示されているクレーンの威容に圧倒されますし、長い古河ユニック様の歴史に触れる事が出来ます。

長い歴史の中で蓄積されてきている技術の伝承や新しい技術の習得にも前向きに取り組まれており、培った技術と進化する技術の融合に取り組まれております。「溶接技術」他の社内講習を実施しており、そうした流れの中でこの度

「ねじの勉強会（ねじの製造・ねじの締結・ねじの選定）」と展示会（緩み止め製品群=SLB・IBL・UPS 他、機能別製品群=ITM・ITAL・ITP 関連、サーマガード等）を開催させていただきました。

勉強会では参加していただいた方から多くの質問をいただきました。又展示会でも開発や製造の方より、現状問題になっている案件や改善したい案件、及び今回の勉強会・展示会での知識や新しい製品（イワタ展示製品）を採用・導入の検討しようとする積極的な問合せを多く受けました。ペイント剥離やアース取りのボルト等にも興味を持っていただき、今実際に実施している事が最善と思わず、更なる改善への取組を常に視野に入れている姿勢など学ぶべき点が多くありました。

今後とも古河ユニック様へ締結に関してのベストパートナーであり続けられる様に日々精進してまいります。



●古河ユニック(株)様でのねじ勉強会・展示会の様子

ニチコン亀岡株式会社様にてねじ締結に関する VA 展示会開催 【イワタボルト最適締結システム】をご提案

SOFI 課 主任 山口 哲

2018年8月9日(木)、京都府亀岡市のニチコン亀岡株式会社様で、VA展示会を開催させて頂きました。過去には、ニチコンワカサ株式会社様とニチコン株式会社電源センター様でも開催させて頂いております。ニチコン亀岡株式会社様は主に各種機能モジュール、急速充電器、コンバーター部品を中心に製造されております。ニチコン株式会社様は、EV用の急速充電器、公共・産業用蓄電システム、家庭用蓄電池システムなど環境社会への貢献されている企業で【製造業から創造業への変革】を目指して、今後需要拡大が見込まれる価値のある製品を開発されております。

今回のVA・VE展示会では、トータルコスト

削減・工数低減につながる部品を展示させて頂きました。作業工数削減可能な【FFボルト】や【ピアスナット】、作業性向上の【APボルト】、またニチコンワカサ様で既にご採用いただいております【SLボルト】等に非常に高いご関心を持って頂きました。

弊社は、創造提案型企業としてVA・VE提案を行い多様化するニーズに積極的に取り組み今後も提案を実施して参ります。今回ご多忙の中、貴重な機会を頂きましたニチコン亀岡株式会社様の各関係者様並びにご来場頂きました皆様方へこの場を借りし厚く御礼申し上げますと共に業務上でのご協力で今後御恩をお返しする所存です。



●ピアスナットについて説明する SOFI 課の山口主任

イワタボルトはあなたの会社に 最適締結システムを提供します

- 本 社 〒141-8508 東京都品川区西五反田 2-32-4
TEL 03 (3493) 0211 (大代) FAX 03 (3493) 2096
S O F I 課 TEL 03 (3493) 0251 (代)
資 材 課 TEL 03 (3493) 0252 (代)
技術開発課 TEL 03 (3493) 0214 (代)
品質管理課 TEL 03 (3493) 0253 (代)
海 外 課 TEL 03 (3493) 0254 (代)
- 栃 木 工 場 〒329-2331 栃木県塩谷郡塩谷町大字田所字八汐1601-6
TEL 0287 (45) 1051 (代) FAX 0287 (45) 1053
- オハイオ工場 102 IWATA DR., FAIRFIELD, OHIO 45014 U.S.A.
TEL 1-513-942-7070 FAX 1-513-942-5566
- シンガポール工場 No.10 BENOI CRESCENT JURONG TOWN
SINGAPORE 629973
TEL 65-6266-3794-3795 FAX 65-6266-2115
- 中国深圳工場 No.001-12 INDUSTRIAL ESTATE ZONE, TONG
FU YU, TANG XIA YONG, SONG GANG STREET,
BAO AN DISTRICT, SHENZHEN CITY, GUANG
DONG PROVINCE, CHINA ZIP 518105
TEL 86-755-2714-0442 FAX 86-755-2714-0443
- タイ工場 700/834 MOO6 AMATANAKORN INDUSTRIAL
ESTATE T.NONGTAMLUENG, A. PHANTHONG
CHONBURI 20160 THAILAND
TEL 66-38-185-595 FAX 66-38-185-599
- 一関営業所 〒021-0902 岩手県一関市萩荘字打ノ目 244-1
TEL 0191 (24) 4110 (代) FAX 0191 (24) 4180
- 山形営業所 〒990-0073 山形県山形市大野目 4-2-60
TEL 023 (631) 6321 (代) FAX 023 (631) 6322
- 仙台営業所 〒981-1224 宮城県名取市増田 6-3-46
TEL 022 (384) 0265 (代) FAX 022 (384) 0694
- 福島営業所 〒963-0111 福島県郡山市安積町荒井字葦谷地 41-1
TEL 024 (945) 9610 (代) FAX 024 (945) 9605
- 宇都宮営業所 〒329-2331 栃木県塩谷郡塩谷町大字田所字八汐1601-6
TEL 0287 (45) 1421 (代) FAX 0287 (45) 1422
- 栃木分室 〒321-3325 栃木県芳賀郡芳賀町芳賀台 56-2
ホンダ開発ビル 4階 403号室
TEL 028 (677) 4721 (代) FAX 028 (677) 4719
- 上田営業所 〒386-0005 長野県上田市古里 29-23
TEL 0268 (26) 1295 (代) FAX 0268 (26) 1259
- 群馬営業所 〒370-3524 群馬県高崎市巾着町 621-6
TEL 027 (372) 4361 (代) FAX 027 (372) 4366
- 太田営業所 〒373-0841 群馬県太田市岩瀬川町 113-3
TEL 0276 (46) 1796 (代) FAX 0276 (46) 1764
- 埼玉営業所 〒364-0013 埼玉県北本市中丸 4-72 番地
TEL 048 (591) 2212 (代) FAX 048 (591) 2261
- つくば営業所 〒305-0045 茨城県つくば市梅園 2-27-25
TEL 029 (855) 0764 (代) FAX 029 (855) 0769
- 千葉営業所 〒292-0834 千葉県木更津市潮見 6-10
TEL 0438 (37) 3094 (代) FAX 0438 (37) 3194
- 五反田営業所 〒141-8508 東京都品川区西五反田 2-32-4
TEL 03 (3493) 0221 (代) FAX 03 (3493) 2096
- 多摩営業所 〒196-0032 東京都昭島市郷地町 2-38-3
TEL 042 (541) 5534 (代) FAX 042 (541) 6416
- 横浜営業所 〒236-0004 神奈川県横浜市金沢区福浦 2-13-38
TEL 045 (781) 4311 (代) FAX 045 (781) 4361
- 湘南相模営業所 〒243-0203 神奈川県厚木市下荻野 534 番地
TEL 046 (241) 7021 (代) FAX 046 (241) 7023
- 富士営業所 〒417-0061 静岡県富士市伝法 3205-1
TEL 0545 (57) 0600 (代) FAX 0545 (57) 0604
- 浜松営業所 〒430-0831 静岡県浜松市南区御給町 179-1
TEL 053 (425) 1118 (代) FAX 053 (425) 9448
- 名古屋営業所 〒452-0847 愛知県名古屋市中区野南町 50 番地
TEL 052 (502) 7761 (代) FAX 052 (502) 7763
- 刈谷営業所 〒448-0803 愛知県刈谷市野田町新上納 29-1
TEL 0566 (24) 6321 (代) FAX 0566 (24) 6326
- 三重営業所 〒510-0971 三重県四日市市南小松町 2670-15
TEL 059 (329) 6731 (代) FAX 059 (329) 6732
- 大阪営業所 〒581-0822 大阪府八尾市高砂町 3-3-16
TEL 072 (923) 7910 (代) FAX 072 (923) 7911
- 広島分室 〒731-0124 広島県広島市安佐南区大町東 3-17-10-104
TEL 082 (877) 2815 (代) FAX 082 (877) 2818
- 福岡営業所 〒824-0068 福岡県行橋市大字延永三反田 74-3
TEL 0930 (23) 9444 (代) FAX 0930 (23) 9451
- 久留米営業所 〒839-0809 福岡県久留米市東合川 2-4-38
TEL 0942 (45) 3451 (代) FAX 0942 (45) 3452
- IWATA BOLT HONG KONG CO., LTD. [香港]
UNIT 4, 8/F., BLOCK A, NEW TRADE PLAZA, 6
ON PIN STREET, SHATIN, N.T. HONG KONG.
TEL 852-2649-9110 FAX 852-2646-6119
- IWATA BOLT (SHANGHAI) CO., LTD. [上海]
PART B, NO.39 BUILDING, 461 HUA JING ROAD,
SHANGHAI WAIGAOQIAO FREE TRADE ZONE,
P.R. CHINA ZIP 200131
TEL 86-21-5046-3037 FAX 86-21-5046-3038
- IWATA BOLT (SHANGHAI) CO., LTD. SUZHOU BRANCH. [蘇州支店]
UNIT A2 NO.29 ZHONG HUAN BUILDING, 369
LUSHAN ROAD, SUZHOU, JIANGSU PROVINCE,
P.R. CHINA ZIP215129
TEL 86-512-6937-0030 FAX 86-512-6937-0031
- IWATA BOLT (WUHAN) CO., LTD. [武漢]
1F, BLOCK H, EAST AREA OF CIVILIAN
TECHNOLOGY INDUSTRIAL PARK, ZHUANYANG
AVE, WUHAN ECONOMIC & TECHNOLOGICAL
DEVELOPMENT ZONE, WUHAN, HUBEI, P.R.
CHINA ZIP430056
TEL 86-27-8429-7871 FAX 86-27-8429-7874
- IWATA BOLT (SHENZHEN) CO., LTD. [深圳工場]
NO.001-12 INDUSTRIAL ESTATE ZONE, TONG
FU YU, TANG XIA YONG, SONG GANG STREET,
BAO AN DISTRICT, SHENZHEN CITY, GUANG
DONG PROVINCE, CHINA ZIP 518105
TEL 86-755-2714-0442 FAX 86-755-2714-0443
- IWATA BOLT AUTO PARTS (SHENZHEN) CO., LTD. [深圳汽車零部件]
NO.001-12 INDUSTRIAL ESTATE ZONE, TONG
FU YU, TANG XIA YONG, SONG GANG STREET,
BAO AN DISTRICT, SHENZHEN CITY, GUANG
DONG PROVINCE, CHINA ZIP 518105
TEL 86-755-8149-6291 FAX 86-755-8149-6295
- IWATA BOLT TRADING (SHENZHEN) CO., LTD. [深圳貿易]
UNIT A2/F XINGDA LOGISTICS BUILDING NO.3,
LANHUA ROAD FUTIAN FREE TRADE ZONE
SHENZHEN CHINA ZIP 518038
TEL 86-755-6130-1077 FAX 86-755-6113-6138
- IWATA BOLT (THAILAND) CO., LTD. [タイ]
700/834 MOO6 AMATANAKORN INDUSTRIAL
ESTATE T.NONGTAMLUENG, A. PHANTHONG
CHONBURI 20160 THAILAND
TEL 66-38-185-595 FAX 66-38-185-599
- IWATA BOLT SINGAPORE PTE. LTD. [シンガポール]
NO.10 BENOI CRESCENT JURONG TOWN
SINGAPORE 629973
TEL 65-6266-3794-3795 FAX 65-6266-2115
- IBK FASTENER MALAYSIA SDN. BHD [マレーシア]
TAMAN PERINDUSTRIAN JAYA, NO.5 JALAN
PUJUA/8(TP)2, ARA DAMANSARA 47301
PETALING JAYA, SELANGOR MALAYSIA.
TEL 60-3-78438801 FAX 60-3-78438804
- PT. IWATA BOLT INDONESIA [インドネシア]
JL. KENARI II BLOK G1A NO.8 DELTA SILICON 5
LIPPO CIKARANG BEKASI 17550 INDONESIA
TEL 62-21-2961-7881 FAX 62-21-2961-7883
- IWATA BOLT USA INC. [U.S.A. 本社]
102 IWATA DR., FAIRFIELD, OHIO 45014 U.S.A.
TEL 1-513-942-5050 FAX 1-513-942-5566
- IWATA BOLT USA INC. [オハイオ支店]
102 IWATA DR., FAIRFIELD, OHIO 45014 U.S.A.
TEL 1-513-942-5050 FAX 1-513-942-5566
- IWATA BOLT USA INC. [ロサンゼルス支店]
7131 ORANGEWOOD AVE., GARDEN GROVE,
CALIFORNIA 92841-1409 U.S.A.
TEL 1-714-894-7302 FAX 1-714-897-0888
- IWATA BOLT USA INC. [アトランタ支店]
5324 GA HWY 85, SUITE 900, FOREST PARK,
GEORGIA 30297 U.S.A.
TEL 1-404-762-8404 FAX 1-404-669-9606
- IWATA BOLT USA INC. [ナッシュビル支店]
401 AIRPARK CENTER DR., NASHVILLE,
TENNESSEE 37217 U.S.A.
TEL 1-615-365-1201 FAX 1-615-365-1206
- IWATA BOLT USA INC. [カナダ支店]
1199 RINGWELL DR., UNIT B, NEWMARKET,
ONTARIO L3Y 7V1 CANADA
TEL 1-905-953-9433 FAX 1-905-953-0167
- IWATA BOLT MEXICANA, S.A.DE C.V. [メキシコ本社]
CALZ. LAZARO CARDENAS NO. 493-B3
COLONIA FERROCARRILES GUADALAJARA
JALISCO CP44440 MEXICO
TEL 52-33-3666-2370 FAX 52-33-3666-2373
- IWATA BOLT MEXICANA, S.A.DE C.V. [ケレタロ支店]
CARRETERA QUERETARO-SAN LUIS POTOSI
NO.24000-B4 SANTA CATARINA, QRO CP76220
MEXICO
TEL 52-442-325-6265 FAX 52-442-325-6254

— ISO14001 認定企業・ISO9001 認定企業・ISO/IEC17025 認定企業 — URL <http://www.iwatbolt.co.jp/> —

イワタボルト株式会社